

実施日：1月31日（3校時）	
領 域：特別活動	
取組名：職業についてどう思う？	
対 象：3年生	実施場所：教室
<p>ア ねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 職業には男女の区別の必要がないものが多いことを知り、将来の職業に希望や目標をもって生きる態度を育てる。 ・ 職業について、社会や自分の中にある性別による先入観や必要のない区別があることに気付き、それらについて自分なりの考えがもてるようになる。 	
<p>イ 指導内容（指導略案）や取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「小学校対象 将来なりたい仕事」の結果を知る。 ・ 2つの挿絵から2人の職業について考える。 ・ 個人で思考し書くために時間を十分にとり、その後のペアでの話合いや全体での交流につなげる。 ・ 安心して発言できるように、どの友だちの考えも受け入れながら聞くように助言する。 ・ 「小学校対象 将来なりたい仕事」について考え、性別による先入観があることに気付かせる。 ・ 学習をふり返る。 	
ウ 連携先： 家庭、地域、一宮北中学校、Like myself	
<p>エ 連携にむけての取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭や地域へは、授業の内容や児童の発言を学級通信等で知らせた。 ・ 一宮北中学校の職員に授業を公開し、小学校での指導内容を紹介することができた。 ・ Like myselfの方と連絡を取り、授業内容について検討し合い、授業参観のあと授業における性に関する考え方について、意見を交流した。 	
<p>オ 組織的な取組とその点検・評価を行ううえでの工夫点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習で学んだ内容や子どもたちの意見などをまとめ、誰でも見ることができるよう教室や廊下に掲示している。 ・ 各教科・各領域を通して、伝え合う活動を取り入れた授業実践を行うことを小中全教職員で意思統一している。ペア学習やグループ活動を活用し、相手の考えや意見を受け止めてから自分の考えを伝えるように指導している。相手意識をもたせた上で、伝えたいことをまとめさせ、コミュニケーション能力を育てている。 	
<p>カ 評価の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業中の発言 ・ ワークシート、感想 	
<p>キ 成果</p> <p>「男の子と女の子で職業を分けてランキングしなくてもいいと思う。」「職業に男女関係ないと思う。」というような発言が多かった。ふり返りからは、「自分がやりたいことをやればいい。」「性別によって職業が決められるものではない。」などの意見があり、多様な性に対する認識がさらに高くなったと感じている。</p>	
<p>ク 課題</p> <p>「医者は男の人が多い。女の人を見たことがない。」などの、素直な意見を児童どうして受けとめられるように、発問を工夫すれば、さらに深くまで考えることができたと思う。今後も、児童の発達段階を見定めながら、教材開発など研修を重ねていくことが課題である。</p>	